

令和5年3月22日

長野シルバー人材センター 会員の皆さまへ

国の方針を踏まえた
新型コロナウイルス感染症対策について（お知らせ）

（公社）長野シルバー人材センター
理事長 酒 井 登

報道等でご存知のとおり、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、国において5月8日から季節性インフルエンザと同等の5類に移行する方針が決定されております。

また、マスク着用の考え方についても、3月13日以降は「個人の判断に委ねる事を基本とする」こととされました。

一方、新聞紙上等の報道によると、識者からは「一律にマスクを外すのは時期尚早」という指摘もされております。

これらのことを勘案し、長野シルバー人材センターとしては、シルバー人材センターでの就業や会議、地域活動等では、当面は下記のとおり、今まで通りの対応（マスク着用等）を基本としますのでお知らせします。

記

【 基本的な対応 】

- 1 シルバー人材センターに係わる就業や会議、地域活動等では「マスク着用」を基本とします。
 - ・就業先の企業等で個別の業種別ガイドラインが定められている場合はそれに従ってください。
 - ・また、感染リスクの低い場面（屋外、屋内でも大声を出さず、ほかの人との距離が十分確保（概ね2m）できる場所）での作業はマスク着用は個人の判断になります。
- 2 このほか、次の4つの励行に努めてください。
 - ・三つの密の回避（密閉・密集・密接）
 - ・人と人との距離の確保
 - ・手洗い等の手指衛生
 - ・換気

「お知らせ」では、今まで通りの対応を基本とするとしましたが、様々な場面が考えられ、屋外での作業などではマスク着用などが不都合な場面もあるかと思います。その時は、次の感染症対策に留意してマスクを外すなどの対応と取ってください。

新型コロナウイルス感染症に気を付けましょう！

コロナ感染予防の基本である『マスクの着用』『3密の回避』『手洗い・消毒』等の感染症対策を徹底して自己防衛しましょう！



- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時や屋内でも会話をするとき、人との間隔が十分とれない場合は、**マスクを着用する**。ただし、**夏場は、熱中症に十分注意**する。
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。
- **手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に洗う**。
(**手指消毒薬**の使用も可)
- 人混みの多い場所に行った後は、できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。



会員が感染者・濃厚接触者になった場合の対応



- 感染者・濃厚接触者となった場合には、速やかにセンター事務局に連絡してください。
また、就業先(発注者)へも併せて連絡してください。
- 会員本人が新型コロナウイルスの感染者と診断された際には、完治するまでは就業しないでください。
☆☆☆☆医療機関の指示に従い、治療に専念してください☆☆☆☆
- 保健所から、新型コロナウイルスの感染者との濃厚接触者と判定され、自宅等での待機を求められた場合には、就業しないでください。
- 新型コロナウイルス感染症のPCR検査を実施し、検査結果が出るまでの間は、就業しないでください。

※「就業再開」の可否については、必ずセンター事務局に確認してください。